

平成 30 年度

一般会計歳入歳出主要事項決算説明資料

令和元年 10 月

 建設局

目 次

1	歳入決算総括表	-----	1 頁
2	歳出決算総括表	-----	2 頁
3	歳入主要事項決算	-----	3 ~ 10 頁
4	歳出主要事項決算	-----	11 ~ 18 頁

(1) 歳入決算総括表

区 分	当初予算額 A	補正予算額 B	繰越事業費 繰越財源 充 当 額 C	予算現額 D=A+B+C	収入済額 E	比較増△減 F=E-D	収入率 E/D	決算説明書 の該当頁
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	%	頁
06 分担金及負担金	10,434,597	△975,420	3,445	9,462,622	6,014,310	△3,448,312	63.6	5～22
07 使用料及手数料	26,913,961	0	0	26,913,961	26,597,897	△316,064	98.8	23～36
08 国庫支出金	50,722,232	△21,666,874	2,954,876	32,010,234	30,312,129	△1,698,105	94.7	37～60
09 財産収入	7,990,020	0	0	7,990,020	7,396,579	△593,441	92.6	61～65
10 寄附金	10,000	0	0	10,000	10,000	0	100	66
11 繰入金	17,325,819	△509,981	464	16,816,302	12,915,036	△3,901,266	76.8	67～85
12 諸収入	3,922,990	0	0	3,922,990	3,758,281	△164,709	95.8	86～104
計	117,319,619	△23,152,275	2,958,785	97,126,129	87,004,232	△10,121,897	89.6	—

(2) 歳出決算総括表

区 分	当初予算額	補正予算額 繰越事業費 繰越額 流用増減	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	繰越 含む	決算説明書 の該当頁
	A	B	C=A+B	D	E	F=C-D-E	D/C	(D+E)/C	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	%	%	頁
10 土木費	596,500,000	△71,849,688	524,650,312	441,521,452	33,955,821	49,173,039	84.2	90.6	—
01 土木管理費	25,970,000	△1,012,484	24,957,516	22,492,745	219,845	2,244,926	90.1	91.0	105 ~ 114
02 道路橋梁費	376,132,000	△59,332,781	316,799,219	266,917,250	20,621,471	29,260,498	84.3	90.8	115 ~ 148
03 河川海岸費	114,571,000	△6,284,292	108,286,708	86,147,464	8,839,276	13,299,968	79.6	87.7	149 ~ 174
04 公園霊園費	79,827,000	△5,220,131	74,606,869	65,963,993	4,275,229	4,367,647	88.4	94.1	175 ~ 186
17 諸支出金	23,107	20,240	43,347	43,221	0	126	99.7	99.7	187 ~ 188
計	596,523,107	△71,829,448	524,693,659	441,564,673	33,955,821	49,173,165	84.2	90.6	—

(3) 歲入主要事項決算

区 分	当初予算額 等 説明	予算現額 A	収入済額 B	比較増△減 B-A	収入率 B/A	説 明
06 分担金及負担金	千円 当初予算額 10,434,597 補正予算額 △975,420 繰越財源額 3,445	千円 9,462,622	千円 6,014,310	千円 △3,448,312	% 63.6	(決算説明書 5～22 頁)
05 交通安全施設費 (土木費負担金)	当初予算額 411,775	411,775	221,452	△190,323	53.8	(概 要) 交通安全施設整備事業に伴う負担金を収入した。 1 収入内訳 (1) 電線共同溝整備事業に伴う工事負担金 209,133 千円 環状七号線ほか 20路線 (2) 下水道工事に伴う負担金など 12,319 千円 杉並あきる野線など 2 増減理由 実績による減 (決算説明書 10～11 頁)
07 街路整備費 (土木費負担金)	当初予算額 8,922,716 補正予算額 △975,420	7,947,296	4,897,246	△3,050,050	61.6	(概 要) 街路整備事業に伴う負担金を収入した。 1 収入内訳 (1) 連続立体交差事業に伴う地元区市負担金 2,336,884 千円 西武新宿線ほか 4路線 (2) 同時施行工事に伴う負担金など 2,560,362 千円 京王京王線ほか 4路線など 2 増減理由 実績による減 (決算説明書 13～14 頁)
11 中小河川整備費 (土木費負担金)	当初予算額 220,047	220,047	102,036	△118,011	46.4	(概 要) 中小河川整備事業に伴う負担金を収入した。 1 収入内訳 (1) 河川整備事業に伴う橋梁架替工事負担金 101,678 千円 神田川ほか 4河川 (2) 河川整備事業に伴う橋梁添架負担金 358 千円 奈良橋川ほか 3河川 2 増減理由 実績による減 (決算説明書 18 頁)
その他 12 事項	当初予算額 880,059 繰越財源額 3,445	883,504	793,576	△89,928	89.8	

区 分	当初予算額 等 説明	予算現額 A	収入済額 B	比較増△減 B-A	収入率 B/A	説 明
07 使用料及手数料	千円 当初予算額 26,913,961	千円 26,913,961	千円 26,597,897	千円 △316,064	% 98.8	(決算説明書 23～36 頁)
01 道路占用料 (土木使用料)	当初予算額 13,352,150	13,352,150	13,490,897	138,747	101.0	(概 要) 道路法及び東京都道路占用料等徴収条例並びに東京都道路占用規則 に基づく道路の占用料を収入した。 1 収入内訳 (1) 一般 4,746,916 千円 (2) 東日本電信電話株式会社 { 管路類 19,614,047m 3,631,310 千円 電話柱 15,884本など (3) 東京電力パワーグリッド株式会社 { 管路類 8,851,706m 3,472,425 千円 電柱 16,359本など (4) 東京瓦斯株式会社 { ガス導管 2,453,480m 1,397,339 千円 整圧器等 (5) その他電気通信事業者 { 管路類 1,102,559m 242,907 千円 PHS基地局 533個など 2 増減理由 実績による増 (決算説明書 23～24 頁)
02 河川敷地占用 (土木使用料)	当初予算額 2,923,680	2,923,680	2,819,924	△103,756	96.5	(概 要) 河川法及び東京都河川流水占用料等徴収条例に基づく河川敷地の占用 料を収入した。 1 収入内訳 (1) 一般河川敷地 1,763,030㎡ 2,712,692 千円 (2) ゴルフ場、運動場、農耕地 983,000㎡ 107,232 千円 2 増減理由 実績による減 (決算説明書 25 頁)
04 公園及付属施設 (土木使用料)	当初予算額 3,471,889	3,471,889	3,464,743	△7,146	99.8	(概 要) 東京都行政財産使用料条例及び東京都立公園条例に基づく都立公園 及び有料施設の使用料を収入した。 1 収入内訳 (1) 公園地占用 1,157,798 千円 (3) 有料施設 705,097 千円 (2) 公園施設使用 808,347 千円 (4) 公園地使用等 793,501 千円 2 増減理由 実績による減 (決算説明書 27 頁)
その他 10 事項	当初予算額 7,166,242	7,166,242	6,822,333	△343,909	95.2	

区 分	当 初 予 算 額 等 説 明	予 算 現 額 A	収 入 済 額 B	比 較 増 △ 減 B-A	収 入 率 B/A	説 明						
	千円	千円	千円	千円	%							
08 国 庫 支 出 金	当初予算額 50,722,232 補正予算額 △ 21,666,874 繰越財源額 2,954,876	32,010,234	30,312,129	△1,698,105	94.7	(決算説明書 37～60 頁)						
02 街 路 整 備 費 (土木費国庫負担金)	当初予算額 2,069,750 補正予算額 △876,950 繰越財源額 1,402,475	2,595,275	1,843,475	△751,800	71.0	(概 要) 街路整備事業に対する国庫支出金を収入した。 1 収入内訳 <table border="1"> <tr> <td>補助基本額</td> <td>補助率</td> <td>収入済額</td> </tr> <tr> <td>3,694,450千円</td> <td>1/3・1/2</td> <td>1,843,475千円</td> </tr> </table> 2 増減理由 国の交付決定額増及び翌年度継続実施による減 (決算説明書 38 頁)	補助基本額	補助率	収入済額	3,694,450千円	1/3・1/2	1,843,475千円
補助基本額	補助率	収入済額										
3,694,450千円	1/3・1/2	1,843,475千円										
03 小 笠 原 道 路 整 備 費 (土木費国庫負担金)	当初予算額 24,000 補正予算額 △8,209	15,791	15,791	0	100	(概 要) 小笠原道路整備事業に対する国庫支出金を収入した。 1 収入内訳 <table border="1"> <tr> <td>補助基本額</td> <td>補助率</td> <td>収入済額</td> </tr> <tr> <td>26,319千円</td> <td>3/5</td> <td>15,791千円</td> </tr> </table> (決算説明書 39 頁)	補助基本額	補助率	収入済額	26,319千円	3/5	15,791千円
補助基本額	補助率	収入済額										
26,319千円	3/5	15,791千円										
05 小 笠 原 河 川 整 備 費 (土木費国庫負担金)	当初予算額 5,400	5,400	15,537	10,137	287.7	(概 要) 小笠原河川整備事業に対する国庫支出金を収入した。 1 収入内訳 <table border="1"> <tr> <td>補助基本額</td> <td>補助率</td> <td>収入済額</td> </tr> <tr> <td>31,074千円</td> <td>1/2</td> <td>15,537千円</td> </tr> </table> 2 増減理由 国の交付決定額増による増 (決算説明書 41 頁)	補助基本額	補助率	収入済額	31,074千円	1/2	15,537千円
補助基本額	補助率	収入済額										
31,074千円	1/2	15,537千円										

区 分	当 初 予 算 額 等 説 明	予 算 現 額 A	収 入 済 額 B	比 較 増 減 B-A	収 入 率 B/A	説 明				
03 交通安全施設費 (土木費国庫補助金)	千円 当初予算額 3,440,800 補正予算額 △1,333,595 繰越財源額 28,600	千円 2,135,805	千円 2,102,755	千円 △33,050	% 98.5	(概 要) 交通安全施設整備事業に対する国庫支出金を収入した。 1 収入内訳 <table border="1"> <tr> <td>区 分</td> <td>収 入 済 額</td> </tr> <tr> <td>交 付 金</td> <td>2,102,755千円</td> </tr> </table> 2 増減理由 国の交付決定額増及び翌年度継続実施による減 (決算説明書 45 頁)	区 分	収 入 済 額	交 付 金	2,102,755千円
区 分	収 入 済 額									
交 付 金	2,102,755千円									
06 街路整備費 (土木費国庫補助金)	当初予算額 34,814,900 補正予算額 △16,394,902 繰越財源額 928,994	19,348,992	19,055,825	△293,167	98.5	(概 要) 街路整備事業に対する国庫支出金を収入した。 1 収入内訳 <table border="1"> <tr> <td>区 分</td> <td>収 入 済 額</td> </tr> <tr> <td>交 付 金</td> <td>19,055,825千円</td> </tr> </table> 2 増減理由 国の交付決定額増及び翌年度継続実施による減 (決算説明書 48 頁)	区 分	収 入 済 額	交 付 金	19,055,825千円
区 分	収 入 済 額									
交 付 金	19,055,825千円									
11 高潮防御施設費 (土木費国庫補助金)	当初予算額 3,481,000 補正予算額 △27,000 繰越財源額 189,000	3,643,000	3,348,000	△295,000	91.9	(概 要) 高潮防御施設整備事業に対する国庫支出金を収入した。 1 収入内訳 <table border="1"> <tr> <td>区 分</td> <td>収 入 済 額</td> </tr> <tr> <td>交 付 金</td> <td>3,348,000千円</td> </tr> </table> 2 増減理由 国の交付決定額増及び翌年度継続実施による減 (決算説明書 53 頁)	区 分	収 入 済 額	交 付 金	3,348,000千円
区 分	収 入 済 額									
交 付 金	3,348,000千円									
そ の 他 16 事 項	当初予算額 6,886,382 補正予算額 △3,026,218 繰越財源額 405,807	4,265,971	3,930,746	△335,225	92.1					

区 分	当初予算額 等 説明	予算現額 A	収入済額 B	比較増△減 B-A	収入率 B/A	説 明
	千円	千円	千円	千円	%	
09 財 産 収 入	当初予算額 7,990,020	7,990,020	7,396,579	△593,441	92.6	(決算説明書 61～65 頁)
01 地 所 賃 貸 料 (財産貸付収入)	当初予算額 9,715	9,715	19,602	9,887	201.8	(概 要) 東京都公有財産規則に基づく代替地等の賃貸料を収入した。 1 収入内訳 新宿区下落合三丁目ほか 2,373㎡ 19,602 千円 2 増減理由 実績による増 (決算説明書 61 頁)
07 物 品 貸 付 収 入 (財産貸付収入)	当初予算額 1,807	1,807	1,592	△215	88.1	(概 要) 公益財団法人東京都公園協会への水上バス貸付料を収入した。 1 収入内訳 水上バス 3隻 1,592 千円 2 増減理由 実績による減 (決算説明書 63 頁)
02 代 替 地 売 払 収 入 (不動産売払収入)	当初予算額 7,976,797	7,976,797	7,373,222	△603,575	92.4	(概 要) 公共事業の施行に伴う代替地の売払代金を収入した。 1 収入内訳 新宿区霞ヶ丘町ほか 3,549㎡ 7,373,222 千円 2 増減理由 実績による減 (決算説明書 65 頁)
そ の 他 2 事 項	当初予算額 1,701	1,701	2,163	462	127.2	

区 分	当初予算額 等 説 明	予算現額 A	収入済額 B	比較増△減 B-A	収入率 B/A	説 明
	千円	千円	千円	千円	%	
10 寄 附 金	当初予算額 10,000	10,000	10,000	0	100	(決算説明書 66 頁)
01 動物園整備費 (土木費寄附金)	当初予算額 10,000	10,000	10,000	0	100	(概 要) 動物園整備事業に対する寄附金を収入した。 1 収入内訳 公益財団法人東京動物園協会 10,000 千円 (決算説明書 66 頁)

区 分	当初予算額 等 説明	予算現額 A	収入済額 B	比較増△減 B-A	収入率 B/A	説 明
	千円	千円	千円	千円	%	
11 繰 入 金	当初予算額 17,325,819 補正予算額 △509,981 繰越財源額 464	16,816,302	12,915,036	△3,901,266	76.8	(決算説明書 67～85 頁)
15 街 路 整 備 費 〔臨海地域開発 事業会計繰入金〕	当初予算額 2,114,859 繰越財源額 464	2,115,323	188,330	△1,926,993	8.9	(概 要) 街路整備事業に伴う負担金を収入した。 1 収入内訳 開発者負担金 環状第2号線 188,330 千円 2 増減理由 実績による減 (決算説明書 69 頁)
21 街 路 整 備 費 〔下水道事業 会計繰入金〕	当初予算額 286,200	286,200	117,501	△168,699	41.1	(概 要) 街路整備事業に伴う負担金を収入した。 1 収入内訳 補助第54号線ほか 13路線 117,501 千円 2 増減理由 実績による減 (決算説明書 83 頁)
01 無電柱化推進基金 繰 入 金	当初予算額 14,470,128 補正予算額 △509,981	13,960,147	12,234,318	△1,725,829	87.6	(概 要) 無電柱化推進基金からの繰入金を収入した。 1 収入内訳 区 分 収入済額 無電柱化推進基金繰入金 12,234,318千円 2 増減理由 実績による減 (決算説明書 85 頁)
そ の 他 15 事 項	当初予算額 454,632	454,632	374,887	△79,745	82.5	

区 分	当初予算額 等 説明	予算現額 A	収入済額 B	比較増△減 B-A	収入率 B/A	説 明
	千円	千円	千円	千円	%	
12 諸 収 入	当初予算額 3,922,990	3,922,990	3,758,281	△164,709	95.8	(決算説明書 86～104 頁)
01 生活再建資金 〔土木費貸付金 元利収入〕	当初予算額 245,836	245,836	229,056	△16,780	93.2	(概 要) 公共事業の施行に伴う移転者に対する貸付金の元金及び利子を収入した。 1 収入内訳 元金及び利子 785件 229,056 千円 2 増減理由 実績による減 (決算説明書 87 頁)
01 道路補修費 〔土 木 費 受託事業収入〕	当初予算額 177,695	177,695	205,141	27,446	115.4	(概 要) 地下埋設物工事のため掘さくされた道路の復旧工事に伴う負担金を収入した。 1 収入内訳 自費復旧 1,291件 205,141 千円 2 増減理由 実績による増 (決算説明書 89 頁)
03 街路整備費 〔土 木 費 受託事業収入〕	当初予算額 2,597,465	2,597,465	2,001,904	△595,561	77.1	(概 要) 街路整備事業に伴う区施行に係る受託費を収入した。 1 収入内訳 京成押上線 2,001,904 千円 2 増減理由 実績による減 (決算説明書 91 頁)
その他 14 事項	当初予算額 901,994	901,994	1,322,180	420,186	146.6	

(4) 歲出主要事項決算

区 分	当初予算額 等 説 明	予算現額 A	支出済額 B	繰越額 C	不用額 A-B-C	執行率 B/A	繰越含む (B+C)/A	説 明
01 土 木 管 理 費	当初予算額 25,970,000 補正予算額 △1,220,525 繰越事業費 208,041	24,957,516	22,492,745	219,845	2,244,926	90.1	91.0	(決算説明書 105～114 頁)
04 土 木 補 助 費	当初予算額 5,614,000 繰越事業費 158,541	5,772,541	4,765,352	176,795	830,394	82.6	85.6	(概 要) 市町村の土木事業に対する補助金を支出した。 1 事業規模 調布市ほか、36市町村 2 不用額の理由 実績による残 (決算説明書 110～111 頁)
05 生 活 再 建 資 金 貸 付 費	当初予算額 415,000 繰越事業費 49,500	464,500	191,902	43,050	229,548	41.3	50.6	(概 要) 公共事業の施行に伴い、建築物の移転、土地の 購入等を要する者に対する貸付金を支出した。 1 事業規模 貸付件数 11 件 2 不用額の理由 実績による残 (決算説明書 112～113 頁)

区 分	当初予算額 等 説 明	予算現額 A	支出済額 B	繰越額 C	不用額 A-B-C	執行率 B/A	繰越含む		説 明
							B/A	(B+C)/A	
	千円	千円	千円	千円	千円	%	%		
06 代替地購入費	当初予算額 2,156,000 補正予算額 △866,000	1,290,000	434,648	0	855,352	33.7	33.7		(概 要) 公共事業の施行に伴う用地取得対策としての 代替地取得に要する経費を支出した。 1 事業規模 東村山市久米川町四丁目ほか 1,195 ㎡ 2 不用額の理由 実績による残 (決算説明書 114 頁)
その他 3 事項	当初予算額 17,785,000 補正予算額 △354,525	17,430,475	17,100,843	0	329,632	98.1	98.1		

区 分	当初予算額 等 説 明	予算現額 A	支出済額 B	繰越額 C	不用額 A-B-C	執行率 B/A	繰越含む (B+C)/A	説 明
02 道路橋梁費	当初予算額 376,132,000 補正予算額 △ 77,229,414 繰越事業費 17,896,633	316,799,219	266,917,250	20,621,471	29,260,498	84.3	90.8	(決算説明書 115～148 頁)
06 道路補修費	当初予算額 29,307,000 補正予算額 △3,502,000 繰越事業費 1,848,077	27,653,077	23,131,754	3,372,952	1,148,371	83.6	95.8	(概 要) 路面の補修及び街路樹等の整備に要する経費を 支出した。 1 事業規模 (1) 路面補修 環状七号線(世田谷区上馬五丁目～ 若林一丁目)ほか 247か所 1,312,945 m ² (2) 沿道整備 (3) 道路施設整備 (4) 街路樹整備 2 不用額の理由 実績による残など (決算説明書 121～123頁)
07 交通安全施設費	当初予算額 37,953,000 補正予算額 △6,133,000 繰越事業費 1,609,027 予算流用額 △8,859	33,420,168	28,890,810	2,122,193	2,407,165	86.4	92.8	(概 要) 交通安全施設の整備に要する経費を支出した。 1 事業規模 (1) 無電柱化の推進 5,290 m (2) 歩道の整備 971 m (3) 交差点改良 16 か所 (4) 道路附属物整備など 2 不用額の理由 実績による残など (決算説明書 124～127 頁)

区 分	当初予算額 等 説 明	予算現額 A	支出済額 B	繰越額 C	不用額 A-B-C	執行率 B/A	繰越含む (B+C)/A	説 明
09 道路整備費	当初予算額 16,891,000 補正予算額 △5,901,000 繰越事業費 1,067,873	12,057,873	8,428,451	1,107,506	2,521,916	69.9	79.1	(概 要) 道路の整備に要する経費を支出した。 1 事業規模 瑞穂あきる野八王子線(福生市志茂) ほか、63か所 (1)構 築 6,846 m (2)舗 装 40,587 m ² (3)用地 補償 103 件 7,913 m ² 2 不用額の理由 実績による残など (決算説明書 131～134 頁)
10 街路整備費	当初予算額 207,885,000 補正予算額 △55,263,000 繰越事業費 11,288,598 予算流用額 △330,313	163,580,285	134,788,945	11,025,852	17,765,488	82.4	89.1	(概 要) 都市計画街路の整備に要する経費を支出した。 1 事業規模 環状第2号線(中央区晴海五丁目～ 港区東新橋一丁目)ほか、167か所 (1)構 築 8,950 m (2)舗 装 66,371 m ² (3)用地 補償 1,337 件 63,290 m ² 2 不用額の理由 実績による残など (決算説明書 135～140 頁)

区 分	当初予算額 等 説 明	予算現額 A	支出済額 B	繰越額 C	不用額 A-B-C	執行率 B/A	繰越含む		説 明
							B/A	(B+C)/A	
11 橋 梁 整 備 費	千円 当初予算額 24,920,000 補正予算額 △5,299,000 繰越事業費 1,686,811	千円 21,307,811	千円 14,561,073	千円 2,490,190	千円 4,256,548	% 68.3	% 80.0		(概 要) 橋梁の整備に要する経費を支出した。 1 事業規模 (1) 新設・架替 (ア) 継続橋 関戸橋ほか 10橋 (2) 橋梁の長寿命化 聖橋ほか 38橋 (3) 橋梁補修 三原橋ほか 46橋 2 不用額の理由 実績による残など (決算説明書 141～143 頁)
そ の 他 9 事 項	当初予算額 59,176,000 補正予算額 △1,131,414 繰越事業費 396,247 予算流用額 339,172	58,780,005	57,116,217	502,778	1,161,010	97.2	98.0		

区 分	当初予算額 等 説 明	予算現額 A	支出済額 B	繰越額 C	不用額 A-B-C	執行率 B/A	繰越含む		説 明
							B/A	(B+C)/A	
	千円	千円	千円	千円	千円	%	%		
03 河川海岸費	当初予算額 114,571,000 補正予算額 △11,335,563 繰越事業費 5,051,271	108,286,708	86,147,464	8,839,276	13,299,968	79.6	87.7		(決算説明書 149～174 頁)
06 中小河川整備費	当初予算額 35,529,000 補正予算額 △2,911,000 繰越事業費 1,331,804	33,949,804	28,829,169	2,208,088	2,912,547	84.9	91.4	(概 要) 河川の改修に要する経費を支出した。 1 事業規模 神田川ほか26河川 (1)護 岸 1,228 m (2)調 節 池 10 か所 (3)分 水 路 1 か所 (4)用 地 補 償 36 件 3,645 m ² 2 不用額の理由 実績による残など	(決算説明書 158～161 頁)

区 分	当初予算額 等 説 明	予算現額 A	支出済額 B	繰越額 C	不用額 A-B-C	執行率 B/A	繰越含む		説 明
							B/A	(B+C)/A	
07 高潮防御施設費	千円 当初予算額 51,204,000 補正予算額 △6,540,000 繰越事業費 3,114,250	千円 47,778,250	千円 34,966,955	千円 5,862,124	千円 6,949,171	% 73.2	% 85.5		(概 要) 高潮防御施設、江東内部河川及びスーパー堤防等の整備並びに東部低地帯における耐震・耐水対策等に要する経費を支出した。 1 事業規模 (1) 高潮防御施設 毛長川ほか 5河川 (2) 江東内部河川 北十間川ほか 3河川 護 岸 756 m (3) スーパー堤防等 隅田川ほか 3河川 (4) 東部低地帯耐震・耐水対策事業 綾瀬川ほか 12河川、 今井水門ほか 14施設 (5) 水辺の魅力を活かした東京の顔づくり 2 不用額の理由 実績による残など (決算説明書 162～166 頁)
そ の 他 9 事 項	当初予算額 27,838,000 補正予算額 △1,884,563 繰越事業費 605,217	26,558,654	22,351,340	769,064	3,438,250	84.2	87.1		

区 分	当初予算額 等 説 明	予算現額 A	支出済額 B	繰越額 C	不用額 A-B-C	執行率 B/A	繰越含む (B+C)/A	説 明
04 公園 霊園 費	当初予算額 79,827,000 補正予算額 △7,441,286 繰越事業費 2,221,155	74,606,869	65,963,993	4,275,229	4,367,647	88.4	94.1	(決算説明書 175～186 頁)
05 公園 整備 費	当初予算額 53,046,000 補正予算額 △6,175,000 繰越事業費 1,983,109 予算流用額 △730,510	48,123,599	41,151,122	3,558,362	3,414,115	85.5	92.9	(概 要) 公園緑地の整備に要する経費を支出した。 1 事業規模 (1) 一般公園造成 代々木公園ほか 27公園 用 地 67,569 m ² (2) 都立公園の防災機能の強化充実 (3) 既設公園の整備 (4) 世界をおもてなしする庭園の再生など 2 不用額の理由 実績による残など (決算説明書179～181 頁)
その他 7 事項	当初予算額 26,781,000 補正予算額 △1,266,286 繰越事業費 238,046 予算流用額 730,510	26,483,270	24,812,871	716,867	953,532	93.7	96.4	